



調印後、森市長(右)と固い握手を交わす橋口会長ら役員  
=薩摩川内市長応接室で

薩摩川内市は8日、薩摩川内建築建友会(橋口知章会長)と「大規模災害時における公共建築物の応急対策に関する協定」を締結、市長応接室で双方が協定内容に合意、調印した。同市は、これまでに県内自治体では初めて、県建設業協会川内・宮之城・甌島の3支部と大規模災害時における土木施設の応急復旧協定を締

結、さらに同市管工事業協同組合と水道施設で同協定を結んでいる。今回の協定では市が管理する公共建築物(772棟)について、大規模災害で被災した場合の被害状況調査や被害金額の算出、また仮設住宅建設の必要性が生じた場合における協力体制の確立などを基本事項に定めた。森市長は「今年も雨期

に入り、大雨や台風、想定外の災害等が懸念されるわけですが、いざという時に皆さんの知恵と力をお借りし、早急な復旧が図られるならば今回の主旨が生かされることになりませう。土木・水道・建築の3団体の協力を得て災害時に万全な対策がとれることは感謝いたしません」と謝辞を述べた。橋口会長は「当会は合

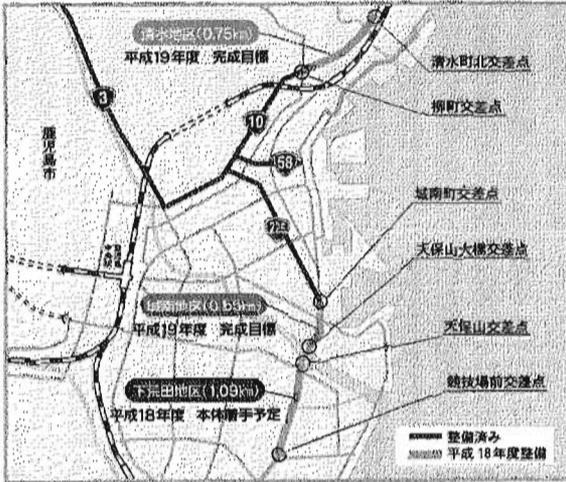
併後、薩摩川内建築建友会として衣替えをし、甌島を含む33社の会員を擁し、災害時には全市域をカバーできる体制にあります。また会員は建築の仕事を通して市民の生命と財産を守るといふ使命感をもって仕事をしております。市民の安心・安全のためにご期待に応えられるよう、会員一同一致協力して使命を果たす存です」と決意を述べた。調印式には廣瀬十士副会長ら役員も出席。市側からは石澤一美建設部長、森永健一危機管理監、切通幸生工事検査監らが立ち会った。

### 薩摩川内市と薩摩川内建築建友会 公共応急協定を締結

### 電線共同溝・沿道環境整備

九州地方整備局鹿児島国道事務所は、ライフライン強化と美しい都市景観の形成に向けた取り組みの一環として、電線共同溝・沿道環境の整備を進めている。このうち、18年度は新規に国道225号下荒田地区の整備に着手、早ければ夏頃にも工事を発注し、21年度の完成を目指すもよう。なお、発注形態は当初工事希望型競争入札を予定していたが、一般競争入札(拡大型)に変更された。

鹿児島国道



電線共同溝・沿道環境整備区間

同事業は、鹿児島市中心市街部において電力・通信線が張り巡らされ、電柱類等が都市景観を損ねていることや道路内の視野を妨げていることから、これらを撤去し地中化および統合することで、信号や標識の視認性の確保とともに、防災面においてもライフライン強化を図るもの。

下荒田地区(鹿児島市下荒田4丁目から1丁目)の整備区間は、国道225号天保山交差点から、

### 地下荒田夏頃にも工事発注

18年度は新規に国道225号下荒田地区の整備に着手、早ければ夏頃にも工事を発注し、21年度の完成を目指すもよう。

### 建設新聞

株式会社鹿児島建設新聞  
発行人 大迫純  
鹿児島市錦江町3番5号  
電話 099-227-5100  
FAX 099-225-1919  
振替口座 02020-5-255  
http://www.kc-news.co.jp

森永茂樹事務所  
TEL 256-6166  
FAX 256-6166  
鹿児島市真砂町10-13 (近く)

# 大工一人で新築受注は獲れるのか?

『大工・島の“一人で出来る”受注獲得講座』  
6/16(金) 13時から 会場: ホテル京セラ(霧島市)  
17時まで

~大工工務店ならではの受注獲得法を公開~

#### 参加要項

- ①参加費は¥5,250/人です。
- ②完全予約制ですので、お電話にてお申込みください。
- ③経営者様のご参加が必須条件となります。

<この講座で得られる知識の一部は...>

- 縁もゆかりもなく無いかお客様との出会い方
- お願いせずに受注する方法
- 実行予算の下げ方

更に今回は!!

島工務店と交流のある野元技建(曾於市)の現場もご覧頂けます。坪40万円台の自然素材住宅は必見です。

株式会社ナック  
福岡支店  
(東証一部上場)  
福岡市博多区  
冷泉町5-35  
第一生命ビル2階  
担当 齊藤

その後九州の工務店でも実績があるのか?との問合せを頂き、このたびの開催となりました。受注が獲れずにお悩みの方のご参加をお待ちしております。



5月15日開催  
サンロイヤルホテル

「地場工務店を応援します!」 私たちは全国各地で、木造注文住宅の受注獲得講座を開催しております。先月15日の鹿児島開催では、定員を超える工務店様にご参加頂きました。



島工務店  
島社長(佐賀)

大工の私は、昨年一人で10棟の新築を受注しました。はじめまして。私は佐賀県神崎市で大工をやっている島工務店の島と申します。私は大工歴30年、現場一筋の頑固な大工です。こんな私ですが、昨年は10件のお客様から家づくりをお願いされました。しかも、『建ててください』とお願ひしたことは、一度もありません。気付けば、こんな状況がここ3年も続いております。このたびは、同じ九州の工務店さんに、私の受注の獲り方をお伝え致します。

家は、地元の大工が建てるべきです。私と同じような大工さん、もっともっと頑張っていきましょう!

「一人で出来る」受注獲得講座のお申込みは今すぐお電話かメールで →→→→→→→→→ 092-263-0611 mail:saitou@nacoo.com